

「第4章 地域福祉計画 進捗状況確認シート」の記載内容に関する委員からの質問等一覧

追加資料1

番号	事業名	委員からの質問等	回答
1-2-③	「自治会に関する情報の提供」	自治会の脱会防止に向けて、取り組んでいることはあるか。	自治会が抱える様々な課題の解決に向けた講演会を開催し、自治会長や市民ら78名に参加いただきました。その中で、自治会活動の活性化や役員免除規定などの事例から、各自治会の状況に合わせた自治会脱会防止策の展開に資することができたと考えています。
2-4-①	「地域における防災力の強化」	今回の地震を機に、講座等を開催する予定はあるか。	安全安心課では、出前講座として平時より防災講話を行っています。今回の地震を契機として講座を開催する予定はありませんが、ご希望があれば、日程調整のうえ、各団体へ赴き講座を行いますので、お気軽にご相談ください。
3-2-①	「分野を問わない相談体制の整備」	「分野を問わない相談体制」と「心配ごと相談」の関係性について、双方の位置付けや連携について伺いたい。	「分野を問わない相談体制」の実現に向け、市では昨年10月に「福祉まるごと相談窓口」を開設しました。将来的には、どの窓口にも相談しても同様の支援につながる体制の構築を目指していきたいと考えています。 「心配ごと相談」は、社会福祉協議会が月1回開催しているもので、地域に身近な相談窓口として、民生委員などが多様な相談を受けています。今後は、「心配ごと相談」に限らず、あらゆる相談窓口が連携・協働し、対象者により良い支援が提供できる体制の整備に向けて、引き続き検討を進めてまいります。
3-3-④	「避難行動要支援者支援事業」	「令和5年2月に名簿登録に関する調査を行った」とあるが、65歳到達時は未登録だったが新たに登録を希望する高齢者がいるかを再確認するための調査だったのか。	当該調査は、実施内容に記載の通り、「令和4年1月1日～12月31日の期間に65歳に到達し、かつ世帯構成員が高齢者のみの方を対象」に、名簿登録の希望有無などを確認するために実施したものです。
3-4-②	「就労移行支援事業」	第7期下野市障がい者福祉計画（現在策定中）で設定する目標値と異なるが、これで良いのか。	第7期下野市障がい者福祉計画に合わせ、地域福祉計画における当該事業の目標値（R8）を「年3人」に修正します。【計画P66】